

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2012年 9月 25日発行

NO. 54

カ ム ニ テ ィ ー 翔 夢 nity

特定非営利活動法人
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>

e-mail: nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔 夢 法人本部 大阪市平野区長吉長原1-12-20

【事務局】

大阪市平野区長吉長原1-12-20
TEL (06) 6760-6167

長吉第1施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区長吉長原2-14-15

相談支援事業 ホープネット
TEL (06) 6760-6161

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6760-5343

生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250

PC事業部
TEL (06) 6760-6210

SS **長吉第2施設**
SS 障がい者ふれあい交流センター 第2
SS 大阪市平野区長吉長原2-11-8

SS 生活介護事業 ジョイネット
SS TEL (06) 6155-9901

SS **長吉第3施設**
SS 障がい者ふれあい交流センター
SS 大阪市平野区長吉長原1-12-20

SS 就労継続支援 (B型) 事業 ドリームネット
SS TEL (06) 6760-6181

SS **障がい者ふれあい交流センター つるみ支所**
SS 大阪市鶴見区浜4-18-7

SS 就労継続支援 (B型) 事業 ワークネットつるみ
SS TEL (06) 6912-7333

ご協力のおねがい

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も行っております。近隣ならばお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は下記へ。

TEL (06)

6760-6250

中森



翔夢Nity. 54 もくじ

- P1………… 表紙
- P2………… 厨房より・お知らせ
- P3………… 全障研大会に参加
- P4………… 写真コンテスト
- P5………… 写真コンテスト
- P6………… メンバー紹介

表紙は、食レクでの写真です。

厨房からのお便り

9月に入りましたが、まだまだ暑い日が続きますね。

でも、9月は運動の秋・・・読書の秋・・・そして、食欲の秋。

これから、おいしい秋の食材がたくさん出てきますので楽しみです。

今回は、そんな秋が旬な食材「さんま」を使った炊き込みご飯をご紹介します。

是非ともご自宅で作って食べてみてください。

【作り方】

- ①さんまは、グリルなどで焼いておく。
 - ②米は洗いAの調味料を加え、その後に炊飯機の規定ラインまで気落ち少なめに水を加えよく混ぜ込む。(大さじ1杯=15cc程度)
 - ③切った食材を②に加え、最後にさんまを加えて炊き込む。
- ※米と具を混ぜない、具を平らにする程度
- ④炊き上がり蒸らしが終わったら、だし昆布とさんまを取り出す。
 - さんまは骨を取り、身をほぐして戻しご飯を混ぜ込む。
 - ⑤ご飯茶碗に盛り付けて、召し上がれ♪

賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、賛助会員に入会をお願いいたします。

募金・賛助会費振込先

郵便振替

口座番号 00980-8-317336

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

口座番号 普通 4636394

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

米	2合	
さんま	1尾	
しょうが	20g	千切り
干し椎茸	3枚	戻して石づきの部分を取り薄くスライス。
人参	30g	千切り
薄揚げ	1枚20g	1枚を半分にカットして1cm幅の短冊切り。
A	ほんだし	2.0g
	塩	0.2g
	酒	20.0cc
	濃口醤油	25.0cc
	みりん	20.0cc
	出し昆布	1.5g
	バター	10g

全国障害者問題研究会

全国大会（広島）に参加

去る八月十二日の日曜日、全国障害者問題研究会全国大会が広島で行われ、西脇理事長と参加しました。当日朝四時集合というハードスケジュールで出発！理事長が車を運転する中、私は助手席でほぼ広島まで爆睡という大変失礼な車の旅でありました。

（帰りは途中から自分が運転しました！…自己防衛ですが）

「精神障害のある人の生活と権利」と題した分科会に私は参加しました。参加されていた方々は私の様な福祉関係者・当事者・当事者の家族と様々等です。

今回、西脇理事長が話題提供として当法人の取り組みの報告を行いました。また、広島市にある地域活動支援センターから情報提供がありました。

その後参加者とのディスカッションが行われました。幅広い議題が行われました。内容をまとめますと、

『就労したい』『生活保護を切りたい』というような就労面や生活面の当事者の想いを実現していくために、当事者が参加して声を出す。そして我々福祉関係者、地域住民が医療も含めたネットワークを作って支援をしていけるのか。また、当事者へのステイグマ（社会集団の中で貼られたレッテルの事です）をなくしていく事、そして、それと同時に当事者のニーズに基づいた住みやすい地域づくりを作っていく事が出来るのか。例えば当事者に合う事業所を

起業することも地域作りです。また、誰もが集まれる、当事者の居場所になりえるサロン作りも地域作りの一つですよね。前述した内容を踏まえて、地域をどのように変えるか、という事が重要な点なのだと思います。

上記に書いた内容、達成するには余りにも内容が広い。さらに課題が山積みだと思います。その中で自分はどこに焦点を当て、どの役割を持つて支援をしていけばよいのだろう…。当事者のニーズを実現できる、権利を保障できる支援ってどんな事なのだろう…。改めて考えさせられる研修会でした。

（佐藤 巧）



お仕事おまかせください！

翔夢では、メンバーの障害に応じて、パソコンを使っての各種作業や軽作業などを分担しています。



- 各種データ入力
- 名刺・チラシ
- インターネット検索
- ホームページ制作・更新
- 組み立て作業
- 袋詰め作業 など

お気軽にご相談ください

NPO法人 翔夢

パソコン事業部

TEL 06-6760-6210 担当：石井

2012 写真コンテスト 入賞者決定!!



「二〇一二年写真コンテスト」は、メンバー・職員合わせて十四名・五十二点の出品があり、皆さんによる約一カ月の投票期間を経て、入賞作品が決定しました。

投票

は、各自が一位・二位・三位を投票用紙に記入。一位は三点、二位は二点、三位は一点として作品ごとに集計、総得点の多いものから順に一位、二位、三位としました。

☆受賞された方☆

○みんなで選んだ部門

第一位 丁 健史さん

(職員)

総得点：五九点

第二位 小島 洋平さん

総得点：四〇点

第三位 毛利田 華子さん

総得点：二六六点

○理事長賞 (個別選考)

吉原 義人さん

○写真クラブ賞 (個別選考)

小島 洋平さん

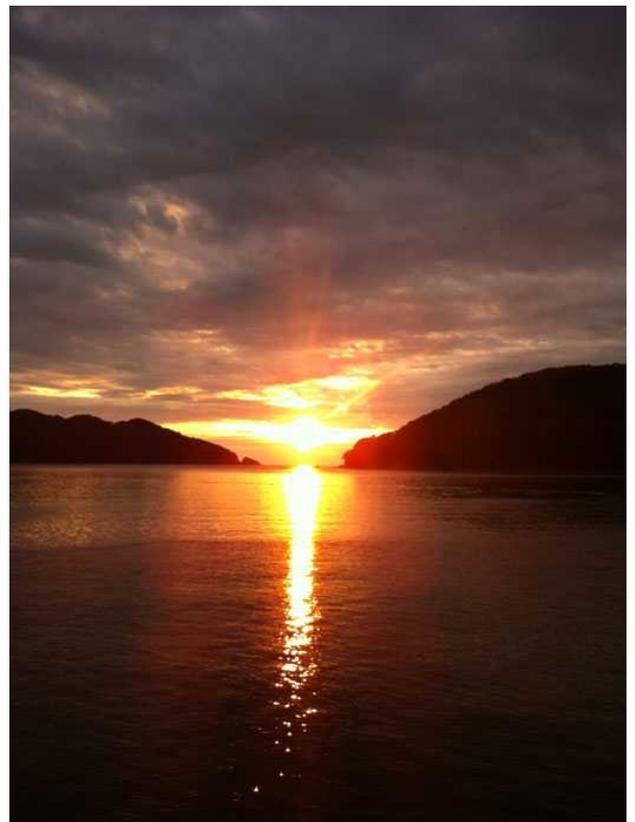
全作品匿名で投票・選考を行いました。写真クラブ部長である小島君が二点入賞、職員以外は全員が写真クラブ員という結果になりました。写真クラブでは、これからも皆さんの写真を募集・発表できる場をつくっていきたいと考えています。



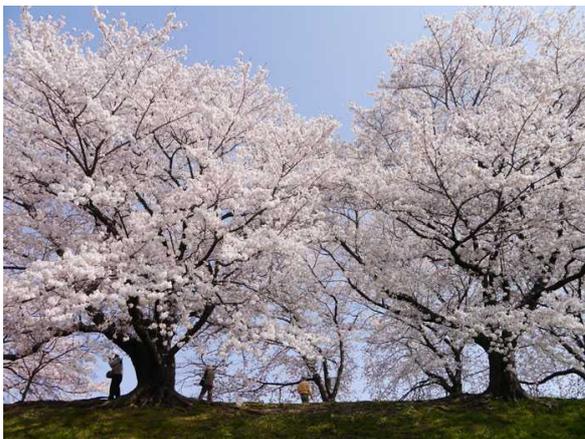
作品と受賞者のコメント

まさかこんなことになるとは・・・。
1位を持ってってしまってすみません

第 1 位 丁健史さん



第 2 位 小島洋平さん



写真クラブ賞 小島洋平さん



また、こういう機会があれば頑張りたいと思います。他にも写真はたくさんありますので、一枚九千円(!?)でお譲りします

恒例

お盆の食レク

美味しいお寿司に舌つづみ

みなさんお盆はどこかへ行かれましたか？墓参りに行かれた方、実家へ帰省された方、友だちと遊ばれた方と色々あったと思います。が、翔夢ではお盆恒例の食

レクとして、手巻き寿司と握り寿司を出させて頂きました。新鮮な寿司ネタで手巻き寿司を作りながら美味しそうに食べられ、中にはオリジナルのトッピングをして食べている人もいました。今回もみなさんの目の前で厨房の職員さんが、みなさんの目の前でお寿司を握り、注文も沢山出てきて、みなさんのお腹が膨れるほどお腹いっぱい食べられていました。ジョイネットでは昼食を食べられた後はお寿司についてクイズや魚の漢字あてゲーム、寿司についてのあれこれ等寿司レクにちなんだ取り組みをさせて頂きました。



第3位 毛利田華子さん

うれしいです。女性は私だけですね

理事長賞 吉原義人さん



大変うれしいです。理事長賞という栄冠を頂きありがとうございます



メンバー紹介

翔夢の施設を利用されているメンバーの方をご紹介します

これからの人生を大切に
村上 博之 さん

私は翔夢に来て約二年になります。

最初は何もわからず右往左往するばかりでした。そのうちに職員さんの指示とメンバーさんの作業をしているのを見て何とか一つのことができるようになり月日を重ねるとともに今では「そればかりか」新しく入ってくる作業も全部やり遂げるようになりました。それというのも私はもともと「自分でおかしいですが」手先が器用にできています。なぜかというの私は今も病気に気にかかると前まで室内

装飾の仕事は自営していたからです。もちろん若い人も数名あまりきてもらっていましたが。二十五年間くらいは仕事をしていたでしょうが、ちょうどバブル最盛期のころです。仕事は面白いくらいありました。断るほどでした。でも代表者になるっていうことは非常に責任感のいる仕事です。営業もし、また現場作業、見積もり、積算などそうこうと忙しくしていると、あげくのはてには初期の軽いうつ病にかかり病院を探し回る始末でした。なかなか私に合う病院もなく家にこもるようになり挙句の果てには、朝から飲酒までし始めました。もう体はボロボロになり、とある病院に入院することになりましたが、なかなか完治することもなく、入院の繰り返しばかり続けていまして、ある日病院の先生から話があつて一度生活様式を

変えてみてはと翔夢を紹介してくれました。ここまでくるのにすごく長い道のりでした。その甲斐があつて今では職員さんと気軽に話もでき、メンバーさんたちとも軽い気持ちで接しているしだいです。こんな私ですがまだまだ若い人たちには負

けていられません。本当にいろいろなことがあります。これからの人生を大切に生きていこうと思つていきます。

物品提供のお願い

ご自宅に眠っている食器（未使用）贈答品、生活用品、等がございましたら、ご提供をお願い致しております。

毎月、最終週にバザーを開催しています。バザーでは、食器類や小物、アクセサリ等を販売しています。是非、お立ち寄り下さい。

バザーを行なっている場所は
障がい者ふれあい交流センター
平野区長吉長原2-14-15です。

また、ご家庭でご不用になりました、糸糸がありましたらご提供お願いいたします。小物づくり等に使用させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

ジョイネット長吉第2
TEL 6760-6250 阿波まで